

News Release

2020年7月21日
独立行政法人製品評価技術基盤機構
NITE（ナイト）
東北支所

楽しいはずの「おうちごはん」で事故のおそれ ～台所用品による子どもの事故に注意！使い方を教えて、見守る～ (東北版資料)

1. 事故の発生状況

2010年度から2019年度までの10年間にNITEに通知のあった製品事故情報では、0歳から15歳までの台所用品による子どもの事故は合計49件ありました。そのうち死亡事故は4件（4人）、重傷事故は8件（12人）発生しています。

死亡事故4件のうち2件は東北地方（岩手県及び秋田県）で起こっています。

事故原因は製品に起因しない事故と推定されるものですが、4歳以下のお子さんが亡くなっています。

2. 事故事例

○2011年11月3日 電気湯沸器（秋田県、0～4歳・男子、死亡）

事故内容：旅館において、乳児が、テーブルの上に置かれていた当該製品に触れたところ、当該製品が倒れ、蓋が開き、熱湯がかかって火傷を負い、翌々日に死亡した。

事故原因：当該製品に変形、破損等の異常が認められないことから、幼児が当該製品の蓋を開き、転倒させたことによりお湯がかかり、火傷を負ったものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。



○2013年5月28日 ガスこんろ（岩手県、0～4歳・男子、死亡）

事故内容：建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。

事故原因：当該製品の右側こんろ上に置いていたフライパンの油が過熱されて出火し、火災に至ったものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。



3. 台所用品等の事故の実験映像について

台所用品等の事故の実験映像に関しまして、写真及びムービーをご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITE のロゴ」としてください。

以上

【編集人のつぶやき】

ひと昔は、子供がけがしないように、鉛筆をナイフで削る練習したり、親と一緒にフライパンで目玉焼きを調理したり、オーブンでケーキを焼いてみたりしたものです。

そうすると、子供はナイフや包丁が危ないものだと覚え、フライパンやオーブンが熱いものだと体で感じて、ヒヤリハットを学習します。

和室に置いてある電気ポットや加湿器から蒸気が出ていると、子供は気になって触ろうと手を伸ばします。テーブルの上に電気ポットがあれば、引っ張って落とすかもしれません。

ご家族の皆さんもぜひお子さんと一緒にヒヤリハットを探して、事故を防ぎましょう！！

(本件に関する問い合わせ先)

〒983-0833 宮城県仙台市宮城野区東仙台 4-5-18

独立行政法人製品評価技術基盤機構 東北支所

ナイト

(略称:NITE)

担当:菊地(きくち)、齋藤(さいとう)、照井(てるい)

電話:022-256-6423

E-mail:jiko-tohoku@nite.go.jp

NITE
ホームページ



YouTube
公式チャンネル



Twitter
公式アカウント

